

市民の立場からはクレームが付けられず、実態は官僚の好き勝手に操作されているのが現状の様だ。不払い運動をすると逮捕される。行政との関係の一番基本的部分だから真正面から取り組む必要がある。ちなみに、渋谷区を中心にした訴訟では3人の弁護士が就いている。

3) 青島さんと共に東京を変える市民ネットワーク(青島市民ネット):

青島知事罵倒の都議会の傍聴に集まった人達から始まったネットワークだ。但し、従来の政党を引きずる人達や都職員・組合員それに区議等いるので、面白い場ではある。了解事項になっているのだが、「市民」と言うことでは中々浮上出来ない。(小枝さんが「俺もタタが多過ぎる。」と発言)今の処個人ベースで皆参加している。青島知事の1年間には色々あったし、時間が掛かりそうだ。一地道に活動を続けるしかない。(2,3回選挙でもあればスッキリするのだが。)毎月打合せ会がある。ちなみに、ニフティーで<GO TOKYO>で都庁の情報サービスが取れる。臨海副都心懇談会の情報・議事録は積極的に開示された。稲川座長がキラリと光る。

4) シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 03-5210-3526 代表・武者小路公秀:

松原明が中心になって、「NPO法案」に対して、市民運動サイドからの提案・意見交換をしてる。須田春海も近い立場である。一様団体加盟、個人は協賛会員になる。月例会がある。今国会で議決されるのか?

5) 情報公開法の制定を求める市民ネットワーク 03-3478-3245:

事務局が全国消費者団体連絡会にある。会としては、意見を集約し、行政改革委員会の部会の公聴会等に進言している。若手の奥津茂樹、弁護士の三宅弘・清水勉等が運動の中核になっている。一様団体参加。運動としては、余り活性化してない。先日、部会から中間報告(法案)が提出された。

6) その他、薬害エイズの学生のパワー(小林よしのりの入れ込み様)。7) 須田春海の経験。8) 天野礼子の長良川(これは、佐高信が「建設省との闘い」と言う。)。等、NPO・NGOの運動色々ある。

※ 少し色々な処に首を突っ込んでみると、未だに残存する<55年体制>とは正に政治主義だと実感する。政治主義とは、主義主張優先で個が埋没していることの意味である。ウォルフレンは「政治化された社会」と規定したが、その通り

だ。それに対して、<無党派>は自覚した個の集合だと言うことが、大切だ。オカシイと言う<感性の共有>が出発点である。ここが分水嶺の様な気がする。但し、提言・立場をことばでは中々言い切れないが、そう言う主張をしていくしかないのではないか。(追記)会報の<イベントの場>を与えられているので、そこに展開しようと思っっているのですが、市民運動の常として、急に決まり・実行されるから、中々載せられない。5/1の<1日の会>の大山さんの様な切っ掛けで・委員会でも作り、新しく展開していくのがベターの様に思えます。<55年意識>は余りにも重すぎる。

【ス】首都圏道フォーラム21実行委員会(委員長・辞任を表明←我妻義之):

1) 委員長・我妻義之氏が体調をくずし辞任を表明。→委員長選任の要あり。

2) 4月15日(月)18:30~21:00。お茶の水スクエアC館3号館にて、「第2回首都圏連絡会」(埼玉・千葉・東京・神奈川)と合同で開催。

3) 5月20日(月)18:30~21:00。池袋・長妻昭事務所にて開催予定。連絡先:小田武史(TEL&FAX 03-3586-2797)・治田桂四郎(TEL&FAX 03-5387-4676)

【セ】ジョン万次郎一日の会実行委員会(委員長・伊藤裕文):

1) 日時:5月1日(水)19:00~21:00。講演会+懇親会。出席約30名の盛会だった。講演:大山悦男氏「日本を国民主権の法治国家にしよう」

2) 次回:6月1日(水)19:00~21:00。会費:4000円。場所:ジョン万次郎信濃町店(JR総武線信濃町駅・駅ビル)TEL 03-3394-0848。連絡:アグラード・佐藤伸英/藤井隆 TEL 03-3497-0848 FAX 03-3497-0607。

【タ】市民運動フォーラム実行委員会(委員長・梶原光恵):「第1回打合せ」

1) 日時:4月20日(土)14:00~17:00。2) 会場:成城クラブ。3) 出席者:浅見勇喜知・小田武史・梶原光恵・澤井正治・萩野谷敏明・治田桂四郎・山崎康彦。4) 決定事項:9月29日(日)14:00~16:30 港区立麻布区民センター(180席)7/1申込。5) 次回打合せ:5月25日(土)14:00~17:00・成城クラブ。6) 切り口:(現状)高度成長期に企業戦士となった父親たちは家庭を顧みなかった。その父親たちは今年を迎え、次代の父親たちは団塊の世代と呼ばれリストラを前にしている。企業戦士の妻だった母親たちは、停年後の夫と離婚しても新しい生活を望み、団塊の世代の

妻たちは何か仕事を持っている。その子供たちは、娘は就職に悩み、息子もいまだ受験・いじめに悩んでいる。この現状を打破する為にどうすれば良いか?新しい制度・生き方はないか?

7) 集客力を図る為内容に応じて桜井良子・堀田力・シュウメイなどの有名人出演も考慮。

【テ】市区議リーグ委員会(委員長・阿部悠逸):「市区議リーグ」

1) 5月13日(月)に、下記用件につき、議員のみで打ち合わせを予定

(1) 神奈川、埼玉の地方議員との合同開催について (2) 平成維新の会推薦議員以外との連携について (3) 次回、市区議リーグの日程・会場について

【ネ】渋谷区市民運動委員会(委員長・大熊喜昌):「渋谷維新の会定例会議事録」

0) 1996年4月20日(土) 18:00~21:30 於 上原区民会館 [出席者] 大熊・大崎・平田・水原・渡辺 [配布資料] 大前通信コピー/渋谷維新ニュース原稿/情報公開請求資料(議長交際費)/海外視察報告書(平成7年度)/特別区制度の改革(特別区協議会パンフレット)/かわらばんーひらたあきひろ/水原トシローレポート/国家公務員宿舎「東郷台宿舎」記事。

1) 区議会報告:住専処理意見書提出2月27日提出の陳情について、本会議の議題とせず、その趣旨の意見書の議決をおこなった旨、議長より当会へ通知あり。

2) 渋谷維新の会ニュースNO.1:「いる? いない? 清掃工場」の原稿決定稿とする。駅頭配布を行う:5月8日18:00~19:00 代々木上原、5月9日18:00~19:00 笹塚、5月10日18:00~19:00 初台。

3) 清掃工場の建設について:a) 現在、予定地区周辺の居住者が反対している。反対理由は都の決定プロセスにおける地域への説明不十分+当該工場だけでは自区内処理ができない。b) 区議会の態度はH6年条件付で当該地区への建設を了承している。現状のやり方は条件を満足していない。従って静観する。c) 議論:既存工場、建設予定の工場の処理能力は平成12年の可燃ゴミ推計量(清掃局)を上回る。何故、渋谷区にという議論がある。リサイクル問題を含めて区議会で十分検討すべきではないか。d) 当会としても研究する必要がある。

4) 情報公開マスター講座について:担当日の内容を各自まとめて報告会を開く。

5) 区会議員海外視察について:今後の追及方針を検討する。